

次期総合計画タウンミーティング（天白区） 開催報告

1. 日 時 : 平成30年11月7日（水） 18:30～20:26
2. 場 所 : 天白区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、渡部天白区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 井澤知旦氏（名古屋学院大学現代社会学部教授・学部長）
5. 参加者 : 86名
6. プログラム
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ
 - (3) 名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
 - (4) ご意見・ご提案の聴取
 - (5) 閉会

7. 発言の記録

○市長あいさつ

【市長】

- ・それでは、ようおいでいただきまして、サンキューベリーマッチということでございます。
- ・中間案と書いてありますようにですね、かといって、それが大体そういうふうになっていくことも結構あるんですけど、わしも言いたいこと、山ほどあるんですけど、そういうことはなかなかできないこともありまして。あんまりしゃべるなとか、あんまり気にされるのはいかんかわかりませんが、地方行政の一般的なものとか、シビルミニマムとか、これは書いてあることでございますので、皆さん、思うところを遠慮されずに言ってちょうだいということでございます。
- ・天白区でございますけど、これが昔の天白村だった、一番最初は。天白村ということで、わしのところなんか車がびゅんびゅんびゅんびゅん通ってね、そこと比べるとええとこだで、これは本当に。水害のこともかつてありましたけど、それはそうだけど、本当にええとこですわ。都会の香りもしますし、やっぱり自然がそのまま残ってるしということでございます。
- ・ぜひひとつご遠慮なされずによろしく願います。
- ・ようおいでいただきました。サンキューベリーマッチということでございます。

○ご意見・ご提案の聴取

【コーディネーター】

- ・皆さん、こんばんは。
- ・今日のコーディネーターを担当しております名古屋学院大学の井澤知旦と申します。よろしく願いいたします。
- ・さて、これまで、名古屋の次期総合計画中間案の概要を今映像で見させていただきましたけれども、これにつきまして、皆様のご意見、ご提案をいただきたいと思っております。
- ・本日の進め方についてですけれども、できるだけ今日ご参加の皆様方から幅広くご意見をいただきたいというふうに考えておりますので、5つの都市像があるのですが、それを大きく3つに分けてご意見をいただけたらなと思っております。
- ・今日皆様方にお配りしております「NAGOYAをつくろう!」という、こういうパンフレットございますでしょうか。この中のページで、5ページ6ページ、ページ数が小さくて見づらいんですが5ページ6ページをごらんいただけますでしょうか。
- ・ここには、名古屋市が実現を目指す将来のまちの姿が5つの都市像で示されております。3つに分けてということなんですが、まずは、都市像の1と2。これをテーマとして数名の方々からご意見をいただいて、後に、市長を初め市の職員がまとめてコメントをしていきたいというふうに考えています。
- ・同様の流れの中で、2つ目のテーマが都市像3と4、これを一まとめにさせていただきたいなと思います。
- ・最後に、3つ目のテーマですが、都市像の5及びその他次期総合計画中間案全般についてご意見をいただければなと思います。
- ・時間の関係上、大体1つのテーマで25分程度ずつ予定していますが、1つ目のテーマで言いそびれたという方は、最後の3つ目のテーマのところで全般についてということを考えておりますので、そこでご発言していただければと思っております。どうかよろしく願いいたします。
- ・ご意見、ご提案のある方は、まず挙手をお願いしたいなと思います。私が指名した方に係の者がマイクをお持ちしますので、皆様方にはっきり聞こえるような形でご発言していただけたらなと思います。
- ・そのときに、手を挙げている、目の前から順番に当てていくと、昔、老若男女、前後左右、その辺のバランスを考えながら当てていけというふうに言われましたので、そういう形で進めさせていただきたいと思っておりますので、御協力のほどよろしく願いいたします。その際に、お名前とお住まいをおっしゃっていただいた上でご発言していただければなと思います。ご発言が終わりましたら、マイクを係の者にお返ししていただきたいと思っております。
- ・できるだけさまざまな方からご発言をいただきたいと考えておりますので、お一人様3分以内で簡潔にご発言していただけたら幸いです。なかなかしゃべり出すととまらないという方、どうしても中におられるんですけど、時間がオーバーしておりましたら、その辺のところでもまとめてくださいという言い方をさせていただきますので、気を悪くなくさないでください。よろしく願いいたします。優しく言っているつもりなんですけど、言われた方は非常にきつく聞こえるらしいですので、どうかよろしく願いいたします。
- ・それでは、早速第1巡目、都市像1の「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活

躍できるまち」、それと都市像 2 の「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」について、皆様方からご意見、ご提案をいただきたいと思います。

- ・早速、私、立って全体が見渡せるような位置で、ご発言されたい方、挙手をお願いします。
- ・よろしく申し上げます。お名前とお住まい、よろしければお願いいたします。

【1 人目（緑区）】

- ・緑区から来ました。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【1 人目】

- ・目指す都市像、すばらしい内容のものだと思います。特に、それぞれ課題を聞かれたかなと思うんですが、高齢者が将来、安心・安全、快適に過ごせる名古屋でしょうか。
- ・それから、今子どもの問題が出ておりますが、子どもの問題については、子育て支援課、子ども福祉課、保育企画室、保育運営課、青少年家庭課、児童相談所、地域療育センター、それぞれが関連してくると思いますが、万事、縦割り縦割りでうまくいきません。上手に縦割りをさせていただかないといけないんじゃないかと思います。
- ・それと、3分でございますけど、町内会が機能しておりません、全然。そういった中で、市民みんながこういういい取り組みができるかどうかという心配をいたします。
- ・それから、ちょっと余分でございますが、今、高齢者施設で利用者が職員に虐待されています。介護保険課長が面会してくれないし、職員に言ってもはっはっは、監査課に言っても何とも言いません。こんなことで、安心して養護有料老人ホームに入れられないような状態です。企画調整監さんが健康福祉局にいらっしゃったと思いますが、健康福祉局に言っても何ともならんのですが、こういう状態は非常に困ると思いますので、これを。ご参考にまとめてありますのでごらんいただいて。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・すごいですね。ちゃんと3分以内で、御協力ありがとうございます。簡潔にまとめていただきました。
- ・あと何人かまとめてというふうに考えておりますので、次の方、いかがでしょうか。挙手をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。
- ・すみません。お住まい、お名前、いただけたらと思います。

【2 人目（天白区）】

- ・天白区に住んでおります。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【2人目】

- ・児童館で働いておりました、子どもたちの権利擁護の第三者機関の意見聴取なども一緒にさせていただいていたりします。個人的には、天白公園のてんぱくプレーパークの会というところの役をしておりました。
- ・天白公園の駐車場が有料になりまして、なかなか子どもたちが遊びづらいなという状況は、1時間無料にしてはいただきましたけど変わっておりません。権利擁護機関をつくるのに当たって、時間も大切ですが、丁寧に使っていただけたらと考えております。
- ・職員の皆さん、すごく皆さん、個人的におつき合いさせていただくと、すごく真摯にいろんな話を聞いてくださいます。その方々の力をもっと発揮できるような場所をたくさんつくっていただけたらと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・お二人目、いただきました。
- ・続いて、もう一方二方。
- ・お願いします。ちょっとお待ちくださいね。今、マイクをお持ちします。
- ・すみません。では、また同じようにお名前、お住まいを。

【3人目（天白区）】

- ・よろしくお願いたします。
- ・私の住む学区には、隣接して、市長のほうからいろいろ対策等していただいております相生山弥富線の中断をしているところがございまして、その件は今回とはちょっと違うんですが。
- ・学区の中に相生山緑地、これを緑地として活用していこうということで一式整備をいただいたんですが、地域の者がこの当時は非常に多く山の散策しておりました。今現在は、もう実に荒れ放題でカラスの巣になってしましまして、階段なんかも、つくってあったものがもう朽ち果ててしまっている。雑草も生え放題で、人が歩くのも気持ちの悪いぐらい、本当に地域の方も、散歩というよりは前は緑地の中をよく散歩したのですが最近では緑地を避けてまちの中を散歩していると、こういったことが現状になっております。
- ・せっかく市長のほうからも、相生山緑地を名古屋市の大事な施設としていこうというお話を以前お伺いいたしておりましたけれども、ちょっとそれが頓挫しているかなと感じております。緑地化しても、実にこの天白区から緑区の野並まで非常に広いところがありますが、実際に歩けるのはほんのわずかな面積しかないということでございますので、そこら辺のところももう少し計画として全体像を見直していただくことによって、この地域に住む者が楽しく生活できる場としていただければ、また、地域からの皆さんがお

いでいただける場になったらありがたいなと思います。

- ・お願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・最後にもう一方ご意見いただいてから、回答ということで。
- ・早かったほう。
- ・お名前と。どうぞ。

【4人目（天白区）】

- ・安心して子育てができる、子どもや若者が豊かに育つというふうに非常にいい言葉で書いてあるんですけど、小学校の統廃合が今言われておまして、例えば久方中学校でいうと、高坂小学校が統廃合の対象だと言われています。
- ・その原因は、子どもたちが少なくなったというふうなことが言われていますけど、今問題なのは、過疎化の問題というのが出てきていますが、小学校を閉鎖すればするほどそこは過疎化していく。これは、まちの中でもそういうことが言われているんですね。だから、高坂学区で子どもたちが育てるような、住宅も若い人たちが入れるような施策、そういうことなんかも考えていくことが非常に大切だと思いますね。
- ・少人数学級でいいわけですよ。1学年1学級でいいですよ。そういうことを見据えて、そして豊かな子育てができるような環境をつくっていくということ。将来を見通して少人数化ということをして切っていくのではなくて、それを生かしていくということを考えていただきたいというふうに思うんです。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・ひとまず4名の方からご意見いただきましたので、それぞれご回答していただこうと思っております。
- ・1つ、1人目の方から、高齢者、子どもの問題って非常に重要なんだけど、どうも行政的に縦割りで、それがうまく政策機能していないと。そこを何とかしてほしい。それから市民自身に取り組むべきまちづくりの町内会が機能していないのが問題であると。それから、特に高齢者の虐待問題ですね。これがいろいろニュースに流れていて安心して老後が送れない状況に対して行政どうするんだというようなお話でございました。
- ・2人目の方からは、いわゆるてんぱくプレーパークの役をやっているが、公園のパーキングの有料化についてサービスをしてもらったんだけど、1時間無料というだけではまだ不十分ではないか。それから、権利擁護の機関をつくるに当たって、きちっと丁寧につくってほしい。
- ・3人目の方からは、相生山緑地について整備をきちっとしてほしいと。今のままでは荒れ放題、朽ち放題というのが状況であって、緑地の中を歩かなくてまちの中を歩いてい

- るような状況ですので、全体の整備像を出して、きちっと歩けるように整備してほしい。
- ・最後の4人目の方からは、小学校の統廃合の問題なんですけど、むしろ小学校を閉鎖するからこそそういう問題が起きている。高坂学区の例を挙げられたんですけど、やっぱり若い人がそこの中で暮らせる、若い人をもっと増やすことによって、小学校が存続するような形で進めていくべきではないかというような話だったかと思います。
 - ・それにつきまして、市長さん、よろしく願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、1人目の方の子ども問題が縦割りになるとということ、これは大問題でございまして。どの程度の年の子どもさんをイメージされとるかということはあるんですけど、本当に日本の子どもさんがかわいそうだ。教育ですけど、国連から3回も警告受けてます、日本の教育は。あまりに、英語で書いてありますけど、コンペティティブ、競争的過ぎるということで。
- ・学校へ行くと教育委員会。学校行く前は子ども青少年。ちょっと発達障害があったりそういうことになると福祉になったり。来年度からになりますけども、やっぱり画一斉教育、日本のやつは。先生が出てきて黒板の前でずらっと並べといて、ちゃんと話を聞けと。わたしの言うことに従えと、儒教みたいな感じです。
- ・今はこれ、世界的に見るといかなのですね、こういう考え方は。やっぱり一人一人の子どもさんをみんな応援してあげると、人生をとということ。
- ・学級の中の勉強机を廃止したと。とどうなるかということ、みんな集まって、上級生が下級生のことをみんないろいろやったり、体の不自由な人も一緒に、子どもさんも一緒に勉強したり。そういう流れになってきたるので、まだ日本ではこれからですけど、来年の4月からやってこうじゃないかと、モデル実施というのを。子どもさんの人生を教育だけでなくて応援すると、みんなで社会を挙げて。という気持ちでやったりします。
- ・高齢者の、職員に暴行があるみたいなところ、本当にずっと継続的にようあって、本当にいかなのですね、これは。だで、改善する面がにゃーのか、もうちょっと根本的な方法があるのかということですけども、こういうこの話は絶えませんわ。本当に。というふうには思ったりします。
- ・それから、天白公園1時間有料にするのは、たしかこの間ここへ来たときには話があったんじゃないか、これ。いやいや、1時間無料。無料ということで、1時間無料は一応やったと思いますけどね。記憶は全部正しいかどうかわからんよ。
- ・子どもの権利擁護機関を、これもどえらい事業なもんだで、子どもの相談するところは結構あるんですけど、アメリカ行きますとコミッショナー、ヨーロッパへ行くとオンブズマンですけど、また別個にちゃんと持つとって。学校の不都合だとかそういうことがあったら、学校に訴えるんじゃないくて別個のところへ訴える。そういう、市民にもよりますけど、そういうところが力を持つとって、制度改革をやっていく力を持っております。
- ・日本の場合は、教育委員会という、独立だ言ってますけど、アメリカは同じですけど、向こうの教育委員会は選挙やってますもんね、これ。だから、市民に責任を持たない別

個、独立関係会社みたいなのないんです。だで、確かにこれも今、来年度から取り組んでこうと。学校の不幸なんかようけあるでしょ。みんな大体矛盾している。教育に対する不満ってすごいですよ、隠しとるんじゃないかと。それは自力で調査もできますし、それから制度改革までちゃんとやれるんです。そういうのをやっていこうと。やっぱり子どもさんはお客さんだということです。

- それから、相生山のほう、最近ちょっと行っとらんでいかんけど、緑地が荒れとるいうことのでございますので。これ、一応内容をちょっと12月に、大体市民の皆さんに向けてお話ができるようになると思いますけども。荒れとったらいかんでどういうふうにするかちょっと相談してきますけど、12月に入ってから、いろいろ具体的にどういうふうにやっていくかというのは話が出てくると思います。そうなったら、どうぞ遠慮せずにいろいろ言ったってちょうだい。
- まっとはよやるといいんだけど、なかなか市長か市長でないかよくわからんけど。一応こだけ都市計画やったのがああいうふうにとまってですね、また違う世界のと書いてあります、世界のやり方ということで、僕はええふうになってきとると思います。このほうがよかったなとなっていくと思いますので、そういうことでお願いします。
- それから4人目の方から、これもこの間出たんですけど、小規模校になると本当にそんなにいかんのかと。これは確かにそうなんだ。当局から言わせると、学年替えがないと、ずーっと小学校6年、中学校3年同じクラスじゃいかんって。本当にそれがそれほどいかんのか。
- それより、今言った画一斉教育、こっちのほうがやっぱり実はいかんのじゃないかなと。根本的には、少人数だ少人数学級だ言っというて、ただ1クラスはいかんと言うのは、これはおかしいと思っとる。
- だで、これについては来年の4月から。これは大変ですわ。教育というかエデュケーションの根本を変えていくというのは。先生の意識も変えてかないかん、これ。子どもさんはお客さんだで、1人ずつ応援しなさいということで変えてかないかんもんで大変ですけど、そっちの方向でやりたいということだけ、今のところはあんまり少人数になると、今言った理由でいかんというふうに言われております。
- こちらで。

【コーディネーター】

- よろしく願いいたします。

【企画調整監】

- 暮らしの問題としてご意見いただきまして、介護の問題について質問というかご要望をいただきました。
- 私も、確かに高齢福祉部長をやっておりまして、介護保険制度を最初につくったときの係長もやっておりましたので、やっぱり介護の問題については。

【フロア】

- マイクを口に向けて。聞こえない。

【企画調整監】

- ・介護の問題につきましては、市民の皆様からの保険料という形でいただいているものですから、やっぱりよりよいサービスを提供していくと。万が一でも虐待はあってはいけないというような方針でおりますので、この場で公になることはないですけど、後から、もし本当にこの施設というような形で疑いがあるような情報があれば、ぜひ教えていただいて、所管の部署にもしっかりつながらせていただこうと思いますので、よろしくお願ひしたいと思っております。
- ・ただ、ホームのメンバーも非常に人手不足で大変だということもございしますので、一方的にその施設が悪いという話ではなくて、少し人材の不足が解消すればというような問題も含めて全体的に考えてまいりたいというふうに思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

【1人目】

- ・老人ホームの問題ですけど、川崎から始まりまして、結局給料が安いと質が悪いということはありませんか。
- ・なかなか国が考える問題だと……。

【フロア】

- ・マイクをあげてください。聞こえませんので。マイクを持って。

【コーディネーター】

- ・わかりました。
- ・それはまた後で。

【コーディネーター】

- ・すみません、都市像1・2は、とりあえずこれで。また最後に時間の中で、また関連するところはしゃべっていただくということをお願いしたいと思っております。
- ・続きまして、2巡目で、都市像3ですね、「人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち」と都市像の4「快適な都市環境と自然が調和したまち」。この2つの、3・4の都市像につきましてまた会場のほうからご意見をいただきたいと思っております。
- ・ご意見がある方は挙手をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
- ・どうぞ。ちょっと待ってください。マイクをお持ちします。

【5人目（天白区）】

- ・私、相生山の路線の近くに住んでいます。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【5人目】

- ・先ほどの3人目の方と同じようなことになるかもしれませんが、そもそも、あそこの相生山の路線ですね、あれ中止になったのは、最初の本当の目的というのは、あそこは緊急車両、消防車や救急車、そういったものを円滑に通そうというのが本当の目的じゃないんですか。僕はそう思っておりましたのですが、何か車を通す通すという、そちらのほうばかり言っているような気がしまして。本来の目的に従ってやってほしいと思っております。
- ・それで、せっかく園路をつくるという判断、市長のほうから出てきまして、それをもう早くやってほしい。ということは、ここ3年あの周辺で、徳林寺のそばで火事がありまして、去年の初めぐらいですか。その前には民家で火事がありまして。その後、向こうの久方のほうかな、あちらのほうの入るところでぼやがちょっとありました。たばこの不始末だというふうに聞いておりますが。それから、先月ですか、民家が燃えまして。あれ全焼になったんですが、もし道路が通っていたら全焼にはならなかったそうです。結局その燃えている現場へ行くのにいろんな方法を使って、手押し車で、リヤカーでそばに持っていったり、そういったことをやって消火がおくれたために全焼になったと。
- ・それから、大火事にならなくて済んだんですが、50年前にも山火事がありまして相当燃えたんです。民家のほうまではいかなかったんですが。今度、木があれだけ生えまして大きくなりまして、もし山火事が起きたら、今度は相当な被害が出ると思いますので、早く、結局消火栓を立ててほしい。消火栓を立てるということは、道路がないと立たないそうであります。そのための道路を早く通してほしいということをお願いしたいと思っております。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて、ほかいかがでしょうか。
- ・すみません、順番に当てますので。
- ・どうぞ。

【フロア】

- ・いいですか。

【コーディネーター】

- ・またその後。
- ・お名前とお住まい、お願いします。
- ・どうぞ。

【6人目（天白区）】

- ・私はちょっとまちづくりの観点から相生山緑地を見てみたいということを考えております。

- ・名古屋市は、いろんな案をつくっては、それで市民に意見を聞くというようなことも、行政が市民の意見を参考にする図式で、ずっと今まで進んできとるんです。今回の進め方についても、大きく意見はありますけども、これもあくまで都市像ですね。都市像の中に、本当にこういったものが生まれるためには、じゃあどうしたらいいのかという、そのことを考えたいなと思っております。
- ・魅力あるまちづくりにするにはどうしたらいいんだろうかということは、市民が積極的に参加できるシステムをいかにつくるかということになると思います。名古屋市で今抱えているプロジェクト、いろいろあります。そのプロジェクトに対して、市民が素案づくりから、素案づくりから参加できる委員会を設けることが1つ。その構成員というのは5割が市民であること、そして委員会はごく当然公開することですね。4つ目は、委員会での意見等については、定期的に委員会で議論されて意見交換ができるようにすること。そして、市民参加が見える化、見えるように図っていくこと。例えば、名古屋市のホームページですぐに検索できて参加しやすくすると、意見をそこで聞けるようにするとか、そういうような市民の参加が見えるようにしていくこと、そのことはちょっとシステムづくりが本当に必要になるだろうと思うんです。
- ・例えば、この天白区に、先ほどの相生山緑地を今後どのように整備するのかという問題が、という大きなプロジェクトがございます。このプロジェクト、市長さんが4年前ですね、道路廃止表明から4年たちまして、行政の中では世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議というものが今までに11回開かれております。
- ・相生山緑地を分断する計画道路が廃止された理由に、これに基づいてどのように整備をしていったらいいのか、素案づくりから市民とともにつくっていくことができる絶好のチャンスではないかというふうに思っております。
- ・今まで私ども、素案づくりから市民が参加できるシステムを要望してきましたが、快い返事がもらえておりません、名古屋市から、市長さんからも。ここで、いま一度市民が参加できる委員会を設けて、市民と行政の協働作業のもとに、魅力あるまちづくりの第1号をここで実現していただきたいというふうに思っております。市長さん、どうぞよろしくお願いいたします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて、先ほど挙手していただいた方を。ちょっとお待ちください。
- ・すみません、お名前、お住まい、よろしく申し上げます。

【7人目（天白区）】

- ・今の方がおっしゃったことにちょっと似ているんですが。
- ・僕も相生山の緑地がどうなっていくかすごく関心があるんですが、先ほど市長が12月に説明会をしますというふうにおっしゃいました。市長は、説明会をする前に市民の話を聞いてから、それからやるというふうにおっしゃっていたんですが、それがどうなったかなと思うのもあるし、12月にどのような内容を説明されるのか、もしよろしければ、ここで少し教えていただければと思って今日来ました。

- ・ よろしく申し上げます。

【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございました。
- ・ じゃあ今手を挙げていただいた。すみません、ちょっとお待ちください。
- ・ すみません、またお名前と。

【8人目（天白区）】

- ・ 天白区から来ました。
- ・ 私の住む学区に河村市長も何度か来ていただいて、市営住宅のことも多分認識されていると思うんですが、今、若者向けにリフォームされて、トイレとかも変わりました。要するに、学区の人口を増やして、何とか学区そのものの力を上に上げて、その学区のまちづくりを、ドーナツ化しないようにしよう。
- ・ 天白区長さんに伺ったいろんな問題、問題解決があったと思うんですけど、少しはやっぱり、そういうことではいい視点があると思うんですね。
- ・ だから、とにかく総合的にいろんなことを考えようとしているんです。つい先日、教育委員会に、さっきも言いました小学校の統合の問題。久方中学校学区で小学校2つあるけどどちらも少人数だから、要するに教育委員会、国の方針ですよ。国の方針で寄せてまとめていかなくちやいかんという形になるんですが、やっぱり学区に小学校が1つあるということがどれだけその学区にとって力になるかということ、全体で人々が知らないといけないですね。
- ・ 学区の消防団もそんなに。早くできた菅田とかとは違って、後発なんです。やっぱり非常に学区のことを考え、小学校の少年消防団も発足させて運営していこうと。非常に頑張っている小学校です。ところが、小学校がなくなると、1つの核がなくなるんですね。
- ・ 個人的なお願いなんですけど、あいた学級をね、例えば本当に待機児童もたくさんいるわけですね。保育園を併設するとか、それから老人介護の施設も少ないから。そういうのはやっぱり一緒にちゃんと回しながら、何とかやっぱり学区に人を呼ぶ。
- ・ それから、今、野並とか平針なんかは、県営住宅が新しくなっていますね。高層になってエレベーターがついたから、老人から若い人が全部入れる形になりましたよね。前は、階段は5階までだから、階段を上らないといけないからなかなか人が入ってこなかった。やっぱり天白とかは高坂に市営住宅ありまして、これもやっぱり、例えば学生がいっぱい入れるように、ちょっとそういう形でリフォームするとか、そういう若年層がたくさん入ってくる。子どももやっぱり増やして、それで学区をうまく運営するという、そういう総合的な計画をつくってほしいです。
- ・ たくさん言いたいことありますが、これぐらいで終わります。よろしく申し上げます。
- ・ 市長、何度も来ていただいて本当にありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございました。
- ・ 今回の都市像3と4につきまして4名の方からご意見いただきましたので、それについ

てまたご答弁していただきたいと思います。

- まず、5人目の方から、相生山の園路の問題ですが、本来の目的は緊急車両を入れるためであって、これまでも火事が何回も起こって、山火事も起こっている、緊急車両が入れる園路を整備することによって、そういう火事も防げたのではないか。早急に整備してほしいという話でした。
- 6人目の方からは、いわゆる市民と行政が協働でまちづくり、いわゆるまちづくりに関するプロジェクトを進めていくような、そういう市民参加型のプロジェクトシステムを、これを実際につくれと。それを、今回の相生山緑地の整備というところにそのプロジェクトの考え方を当てはめる。委員会をつくって、50%市民入れて、公開して、定期的に意見交換をし、市民参加を見える化する、こういう仕組みの中でやってほしいということでした。
- 7人目の方からは、相生山について12月にまた説明するんだというようなことがありましたけれども、できればどんな内容か聞きたい。それを開催するに当たっては、市民の声を聞いてからという話があったけれども、どうなっているのでしょうか、こういうことでした。
- 最後の、8人目の方からは、いわゆる学区の運営というのは、小学校の人数が少なくなったから統廃合だというふうな、そんな単純な話じゃなくて8人目の方は言われなかったけど、総合的にマネジメントを考えながらやれというようなことだと思います。
- 公営住宅に若者が住まない。高齢者ばかりになるんだったら、改築、エレベーターをつけるなりして、若者が入れるような、あるいはお年寄りもずっと暮らせるような。それから、あいた学校があるんだったら、保育園をつくる、老人介護施設を入れる、そういうふうにトータルのマネジメントしながら学区の運営を図っていくべきではないかというふうなことだと思います。
- これにつきまして、市長さん、よろしく願いいたします。

【市長】

- それでは、5人目の方の相生山の緊急車は、当局が言っとるけど、実は、全く心配せんでいいという状況でございます。両側で行けるようになってる。
- 問題は、火事の話は、何年前だか懐かしいですけど、これ、道路のすぐ横で火事が起こればいいけども、ちょっと遠くの場合は、これすぐ消せえへんでね。だで、今もさっきがた話があったように、消火栓をつけなかんことにはなる。消火栓は、今言われたように、道路をつくらな消火栓ができんのかというのは、ちょっとわし知らんわ、これは。別にええと思いますけどね。

【5人目】

- 消防署に聞いてもらえればわかるんですけど、何遍も交渉はしたんですけど、道路がないとできないという。

【市長】

- どういうふうだい。

【5人目】

- ・聞いてください。

【市長】

- ・一遍ちょっと聞いてみたい、何でそうなのか。ちょっとようわかりません。

【5人目】

- ・それは僕も聞きたい。

【市長】

- ・ええ。わかりました。ちょっと確認させてください。
- ・必要なところはつけていくと。そうやって言ってますけどね。
- ・6人目の方からは、やっぱりこういうことやる場合は50%以上市民が入ってということの気持ちはそうなんですよ、これ。だけど、これやっぱり日本の社会でなかなか、調べたら3つぐらい方法がある、世界で。市民参加にどうしていくかがあって、どっかやってこかというふうにはなったんですけど。役人がある程度やるというところがなかなか脱却できんところがありますな、正直言って。わしもこれやっとりますけど、こういう状況ですんで。やっぱり議会というのもありますし。これがなかなか本当の皆さんと、団体ごとに委員会つくって、全部公開して、採決して決めていくというようなことがなかなかこの日本では難しいけども、12月に一応まず出しますんで、これ一応の。これで決定ではありませんから。そこら辺まではこうやってやっていくということで、わしも不承不承かわからんけど、しょうがないかなとは思ってる。アメリカとはちょっと違うもんだけど、そこが正直な感想でございます。そこのところからスタートしていくということで、一定の原案をつくらないかんとか何とか言うと思いますけど、役人に言わせりゃ。原案つくるところから市民でやったらどうだというのも、これは正論です、確かに。なかなかいかんですね。
- ・7人目の方、説明はいいんだけど、内容ちいと教えてもらえんきゃという話ですけど、ここでしゃべるな言われとるもんで、12月にやって。また、それでは味気がないので、入り込みの交通の安全についてはそれなりに、わしも本当にいろんなもん、障害物つくるだけでうまいこと、車の台数がそう変わったらんけどスピードは大分落ちたみたいということで、ある意味では相当丁寧にやらせていただいとるということですけど、今の野並と北の何とかいうところ、そこは若干渋滞が発生しとるだないかということで、これは交差点改良やりながら進めていくということ。
- ・中をどう使うかということについては、これが一番悩ましい。いろんな意見がありまして。一般の人がこんなもん何もやるなど。一切何もやらないというのは一つあります。もう1個は、せっかくだでやっぱりみんなが楽しめるものをつくっていくべきでないか、自然を楽しめるとかありまして。
- ・一定のところの案はそこで言うと思いますよ、それは。それはそれで、あんまり怒らんという。怒ってもらってもええけど、それなりにええのが考えてあるというふうには思

います。

- ・何にもやらんで自然のままにええがやと、放ったらかしにしとけという説も有力にはあります。だけど、それはあまり支持しとらん。せつかくの市民の財産ですから、みんな、体が不自由な人でも喜んでそういうところで、ユニバーサルサービスというんですけど、やってけるようなのできんかなと、そんなふうに思っております。
- ・高坂学区は昔のお嬢さんやおとつあんばっかようけおって、なかなかのところですけど、確かにね、これいろんなことやととるけど、学校施設をいろんなことに使うというのはできへんのだ。学校というのは教育委員会、日本最大の株式会社という説が有力です。だけど、そこにも給食室もあり、これはこれで文部省か何か知りませんがいろんな制限があつて。保健室もあるし、いろんなことで使えます。
- ・一遍高坂学区のどこかでモデル学区的に、教育委員会の自分たちの独占になつとる学校のいわゆる設備の利用の仕方の点検、今さらええやないかということで。市長は市長で予算のほうは持つとります。ということも含めて、若い人が住むにはもっと活用すりゃええんですよ、小学校。保育園をつくりゃいいんですよ、本当に。これ10年間言つとりますけど、ほとんどなしです。
- ・また、ほかのやり方によってかなりやってこれとる。名古屋は（隠れ）待機児童が年々伸びているということにはなつとりますけど、本当にもったいないわね。保育園が小学校でつくれば。一番極端なこと言いますと、小学校に併設すれば待つとる人がゼロになる。そのかわり、自分の好きな保育園に入ることはできない。小学校みたいになる。

【8人目】

- ・だから、総合的に考えましようと言つとる。

【市長】

- ・そうです。

【8人目】

- ・名古屋市が先頭でやればいいじゃないです。国に本当に文句言えればいいじゃないですか。頑張りなさいよ。期待してます。

【市長】

- ・モデル学区的にやってみるかあります。

【8人目】

- ・お願いします。

【市長】

- ・はい。承知しました。
- ・どうもありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・では、お願いいたします。

【総務局企画調整監】

- ・6人目の方から、相生山の事例がありましたけれども、行政の姿勢についてご提案をいただきました、本当にどうもありがとうございました。
- ・私ども名古屋市も、非常に大きな自治体ではありますが、もちろん市町村でありますので、こうした形で市民の皆様と向き合いながらさまざまなご意見を頂戴して市政を運営していくというのは、もう当たり前だというふうに思っているものですから。
- ・さっき5割、意思決定をするときには5割の市民を入れてくれというふうなお話もいただきました。できるだけそれにチャレンジしていきたいと思っておりますけれども、今でもいろんな集会等には必ず公募しながら、市民の皆様に参画をしていただきながら、あるいはこうした16区、市長も含めてこういったまちづくりというのは、他都市ではなかなかないですけれども、やっぱり市民の皆様と向き合いながら事業を展開していく姿勢については、今後、絶対貫いてまいりたいと考えております。
- ・それから、総合的に行政をしろというような8人目の方のご意見も、ありがとうございました。おっしゃるとおりだというふうに思っておりますので、私ども行政も、市民の皆様からの信託を得て行政をやらせていただいておりますので、さまざまなデータ、あるいは他都市のいいところを学びながら、総合的な行政をするためにやってまいりたいというふうに思っておりますので、どうぞご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【市長】

- ・今のご主張は、原案をつくるころから市民がちゃんと入って、その中からやってけということでしょう。

【8人目】

- ・そうです。

【市長】

- ・本当はそれが一番ええ。それができれば。だけど、できんでかん。

【8人目】

- ・それをやるのが。

【市長】

- ・やるのはええけどね。本当はそうです。それが、こっちはそこまで、アメリカとちょっと違うもんで。

【8人目】

- ・いろんなやり方があります。

【市長】

- ・3つぐらいある、決定の仕方が。

【8人目】

- ・またその話をひとつお願いします。

【市長】

- ・今忘れてしまったで申し訳ないですが、国会図書館で調べて、大体3つある、この市民参画のやり方が。何とかこんなに時間かかって、わしも情けないけど、でも一応道路決定されたものを、自然を守る方向に大きくかじを切ったことは事実だで。何とかね。元の木阿弥にならんように、わしもどえりゃ気をつけないかん。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・ほか、よろしいですね。
- ・それでは3つ目の、都市像5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、ひらかれたまち」。技術活力、その辺、名古屋はどうしていくんだという話をまず中心にさせていただきたいんですが、ただ、それ以外のテーマも全部オーケーということにします。
- ・というのも、何か皆さん、今日はえらいきれいにまとめて3分以内にみんなしゃべっていただくもんだから、スケジュールどおりいくというか、スケジュール以上に進んでいるもんですから、8時15分までここはお時間いただいているんで、35分もあるんです。
- ・まだいろいろと皆さんの中から、テーマ、都市像5以外の、今まで積み残した部分を含めて意見をいただきたいと思いますので、ご協力のほど、3分をお願いしたいと思います。
- ・どうぞ、よろしくをお願いします。ちょっとお待ちください。
- ・お住まいとお名前、よろしくをお願いします。

【9人目（春日井市）】

- ・春日井市から来たといっても、相生山団地に長く住んでいて、相生山緑地の問題にずっとかかわってきました。道路の問題です。
- ・皆さん何て言うかという、市長さんが道路をとめて廃止にしたでしょうって、みんなそう信じています。で、園路を1本通すという話があって、検討委員会では、世界の「AIOIYAMA」検討委員会では、候補地として予定であった、市長さんがとめたはずのところは候補地になっているというのを議事録で読んだんですが、どうかそのようなことはないようにしてほしいと思います。市長さんは自然を守る方だとみんな信じて、名古屋港の湿地の問題からずっと自然を守るために市長やっぺらっしゃる方だと思っています。

- ・もう1つは、リニアの問題があるんですが、市長さんは、前は、リニアは反対だとおっしゃっていました。

【市長】

- ・そんなことはない。

【9人目】

- ・いや。いっせい行動で、リニアをつくと東京と大阪に全部吸い込まれてしまうと数年前にはおっしゃっていたんです。気がついたら、リニア、それは経済発展の見地から考えてらっしゃるようすけれども、経済のほかに、問題は自然を破壊するという問題があります。
- ・市政を考えたときに、お金のことだけじゃなくて、やっぱり1人1人の市民、それこそ老若男女みんなが幸せに楽しく暮らせるような、そういうところからの発想で名古屋市を考えていていただきたいと思います。
- ・相生山に関しては、園路を私たち市民がこういう園路をつくれればいいのではないかという提案もできますので、そのときにはどうぞ一緒に私たちの提案を、歩いてみて、本当にできるかどうか、どうしてもあそこを通さなきゃいけないのか。まだそれは決まっていないとは思っていますので予防的に言いますが、ぜひあそこを通さずに園路を通して。通したら元の木阿弥。
- ・よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて。ちょっとお待ちください。
- ・またお名前と、すみません。よろしくお願いします。

【10人目（天白区）】

- ・天白区から来ました。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【10人目】

- ・今までずっと聞いてましたけど、これほとんど金が要ることばっかなんですわ、逆に言うところ。だから、市長が今やってみえるお城の問題、あれを早急につくってもらえないか。お願いします。本物をつくってもらいたい。今みたいなああいう鉄筋コンクリートでは、人が呼べない。何もなし。そして、世界遺産になれば人は来る。早くやってください。
- ・オランダを見てください。みんな、そういうパッと頭に出るやつがあるがね。名古屋もそういう目玉がなきゃいかんと思う。半分はできたけど、横っちょに小さいやつが。だから、沖縄でもそうですが、首里城ができてますが、みんな来るから。だから、銭を取

- れる施設をつくって、本物の、コンクリートでなしに、永久に残るものをお願いします。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて、いかがでしょうか。熱心に挙げていただいているのですが。
- ・まだ時間ありますので、もうちょっとお待ちください。
- ・お名前をすみません。どうぞ。

【11 人目（天白区）】

- ・私も、名古屋城は木造をぜひ早急をお願いしたいと思います。
- ・今から言うのはその話とちょっと違いますが、今年で名古屋と中国の南京市との友好都市が 40 周年です。40 年です。ここ 6 年ほど交流が停止しております。停止しておりますも、市民生活に何ら影響はありません。ありません。
- ・それで、この南京市ですが、御存じのように南京虐殺館という施設が、現在でも毎日たくさんの人を呼び込んでおります。中国人の人が、中学生、高校生が毎日必須で行っております。南京虐殺館は、残念なことに名古屋から、南京陥落のときに入城した松井司令官は名古屋出身の司令官で、名古屋の師団もたくさん行っております。それが、非常に残虐なことを南京でしたと、30 万人虐殺したと、こういうのが入口にでかでか出ております。こういう教育を今中国人に植えつけておるわけなんです。
- ・そこと友好都市を 40 年結んどるんです、40 年。これ、友好ではないと思うんです。もう友好関係が切れております。御存じのように、結婚でもしまして相手方が失踪しますと、7 年失踪すると結婚解消されます。
- ・今名古屋市と南京市とは友好関係が、6 年たちましてもう交流が中断しております。もうそろそろ解消していただいで。私は中国と国際交流するのは決してやぶさかではありません。むしろ推奨したいです。南京とする必要はなくなったということです。中国のほかの都市にしていただけんでしょうかという意味でございます。
- ・ですから、まず第 1 をお願いしたいのは、南京の虐殺館の閉館をひとつぜひ求めていただきたい。
- ・2 番目、それを聞いていただければ、中国のほかの都市に切りかえていただきたい、友好都市を切りかえていただきたい。
- ・3 番目、それもできなきゃ、残念なことに中国との友好はやめていただきたいと思いますが、同じようなケースが大阪市で起こりまして、吉村市長はサンフランシスコ市と姉妹提携を解消しました。60 年に及んだ姉妹都市を、サンフランシスコにできました従軍慰安婦像というのが撤去されないうために、サンフランシスコと友好都市を、これはよその例ですが、解消しましたから、できないことはないと思いますもんで、ぜひ南京にまず虐殺館閉館を求めていただきたい。よろしくをお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。

- ・続いて、またお願いしたい。もうお一方いって、またご回答していただいて。時間がありますのでまた質問を受け付けますということで。
- ・お名前をお願いいたします。どうぞ。

【12人目（天白区）】

- ・名古屋市は主要8都市の中で一番魅力がないということで、それにはいろいろ原因があるんですけど、私最近思ったんですけど、先日、ハロウィンであちこちで騒いでいましたね。あれってというのは、もともと外国の宗教行事のようなことで、日本って圧倒的大多数仏教徒です。仏教徒ですよ。ですけど、その仏教のルーツのようなお釈迦様の誕生日ってほとんど知らないですよ、私の周りも。名古屋市には、お釈迦様の本当の骨が、覚王山日泰寺にありまして、「えっ、そんなのあるの」って、特に若い人たちほとんど知らないんですよ。
- ・私、かつて三重県に住んでいたことがあるんですけど、三重県にはお伊勢さん、伊勢神宮がありまして、日本中の人々が年がら年中来るんですよ。この名古屋の覚王山日泰寺も、仏教徒の人からしたらそれに匹敵するぐらいありがたいお寺さんだと思うんですけど、地元の人々が知らなかったら、ほとんど全国の人々は知るわけないですよ。もうちょっと上手にPRできないものなのかな、そう思います。
- ・さっき名古屋城、私も木造建築大賛成ですけど、そんな金かけてという意見もあるんですけど、私、観光のことで予算つけている以上名古屋市が、予算全然一切なければいいですよ、もうよそから来てもらわなくていいですよ。予算もつけているわけです。それだったらある程度インパクトのあることをしないと、来ないですよ人は。ですので、私は木造の再建、大賛成です。
- ・エレベーターちょっと市長さん苦勞してますけど、障害者の人はどうでもいいわけじゃなくて、やっぱり私も何とかせなかんと思って、私なりに、私専門家じゃないんでよくわかりませんが、素人感覚で、外、あれ建物の中で上げようと思ったらちょっと難しいかなと思って、外で。イメージ的には消防車のはしご車みたいに垂直に上がって。各階の扉ってあくのかどうか知りませんが、窓が、扉が一っつと水平に移動して。そんなの技術でできると思うんですよ。それが移動式だったら、祭りの山車を保管するみたいに移動させて、ふだん目につかないところに置いておく。そういう技術的なこともできると思うんですけど。
- ・ちょっと長くなりました。ごめんなさい。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・とりあえず、一応この4名の方に回答していただいて、時間が余ればまたご意見を伺いますので、しばらくお待ちください。
- ・まず、9人目の方から、相生山緑地の道路を廃線して、またそれを園路として復活する等々、あるいはリニアの問題も含めて、やはり自然というものを破壊しては楽しく暮らせる名古屋市にはならんのではないかと。その辺を何とか自然を守る。市長、頑張ってください。

- ・ 10 人目の方からは、やっぱり本物の城をつくれれば世界遺産になり、人も来るし、それからお金も落としてくれるし、本丸御殿とセットでやると、これは大きな観光の目玉だと。
- ・ 11 人目の方も、城をつくるのは賛成だと。むしろ南京と姉妹都市提携、これについては、虐殺館については閉館を要望しろと。それがだめなら違うまちに切りかえろと、それでもうまくいかなかったら中国（の姉妹都市提携）をやめたらいい、そういう話がございました。
- ・ 12 人目の方からは、名古屋市が魅力のないまちだと言われているけども、魅力はいろいろあって、日泰寺、これも非常に重要な施設なんだけれども、もっとうまく PR できないか。お城についてはぜひやるべき。エレベーター問題は大きな問題だけれども、それはいろんな方法があるんじゃないかというご提言をいただきました。
- ・ いかがでしょうか。よろしく申し上げます。

【市長】

- ・ 9 人目の方からは、相生山の園路ですけど、これはなかなかディープな話で。私も根本いったときに、やっぱり放ったらかして何にも指示しとらんかったもんで、やるならやっぱり市民の皆さんが楽しめるというか、特に 60 代の皆さんがねということで、園路というのはやっぱりないと物が通れませんか、物が。何かそれなりのトラックみたいなのが必要なときには持ってくる。日比谷公園ないし名城公園も一応あります。
- ・ ただ、緊急の道路、普通の道路じゃないです。入れませんから全然。そういうところではどうかということで、先ほどお話ありましたけど、救急車とか火事とか、本当にそうだったときは思っとなりますということですけど、同じようなことをまたそこでやるということは、ちょっといかんのじゃない。
- ・ いろいろ、またこの 12 月に話はあると思うので、ぜひそのときは、スタッフにいろいろ言っただけでちょうだい。
- ・ リニア、わしは反対だと言ったことはないと思いますよ。

【9 人目】

- ・ いっせい行動で。

【市長】

- ・ いっせい行動でも、リニア反対だ言うと、わしも立っとなんかようになります。現実の話。
- ・ やっぱりそりゃ駅ができるというのは、わしもう言ってますけど、頼んだわけじゃないのにリニアの駅を名古屋につくってもらえるのはものすごいありがたいことなんだ実は。やっぱり経済的に一定の力を、そりゃ産業の力がないと、福祉だとか自然とかそういうものを守るためにもやっぱり必要なことじゃないですか。
- ・ わしはまあ零細企業をやってきたんですけど、やっぱりそれはそれでありありがたいというような気持ちはあります。

【9 人目】

- ・リニア全体ではなく、名古屋の関係だけでおっしゃって。

【市長】

- ・名古屋はやっぱり税金も安いし、日本一給料の安い市長がおるし。

【9人目】

- ・リニアの計画全体ではないわけですね。

【市長】

- ・リニアの計画全体の、新しい技術革新が行われて、いろんな課題あるけどね、これ。だけど、それにチャレンジされるのはまたええことではないかと思っております。
- ・それから、10人目の方のお城を本物をつくれ、これはありがたい話ですわ。わしも疲れるんだ本当に。

【10人目】

- ・石垣の問題ですけど、石垣を除いてあれできないんですかね、あれ。

【市長】

- ・石垣は石垣で…。

【10人目】

- ・やっておいて
- ・それだけやっておいて。

【市長】

- ・丁寧にやりますけど、石垣って、名古屋城の石垣はあの上に乗ってないですわ実は。中に7,000トンぐらいのコンクリートの塊が入ってまして。

【10人目】

- ・それから、車椅子の人、みんなサン・マルコ行ってこいって、そうやって言ってもらえば。

【市長】

- ・熊本城も、実は石垣は、テレビでやってますけど、天守の石垣は崩れてないです。12センチ。何でかいうと、あれ、8本コンクリートパイプが入ってって。熊本城の天守というのは、実は石垣には乗っていない。だから、最低のそういう近代技術というのもまあまあええよ。
- ・ただ、名古屋城は、明治24年の濃尾震災のときは乗ったんです。それでも、ほぼ無傷、石垣という状況でございましてということです。

【10 人目】

- ・車椅子の問題、あれね、市長、サン・マルコに行ってこいって言ったら一番わかりますよ。

【市長】

- ・サン・マルコ寺院ですか。
- ・とにかく、後の方も言われましたけど、お城はやっぱり名古屋市民の自慢になるものをつくらな。1,000 年。この後 1,000 年、本当に。
- ・そりゃ、エレベーターもそうですけど、本音で言いますけど、11 人乗りをつくれと言っている。全員じゃないですよ、福祉の方も、うちの息子車椅子だけど、河村さん、やっぱり本物をつくってくれと。今度、世界コンペもやります。これ世界で初めてですけど。車椅子で上がって、人力で上げるのをサポートするとか、普通のうちの 2 階も上がれるような工夫はできんか。そういうこともやってみますけど、11 人乗りをつくって、11 人だと、柱を 10 本、梁を 30 本とらないかん、これ。こうなると、中の構造がもちませんから、鉄骨でつくらないかん。そうなると。

【フロア】

- ・もうそろそろまとめてちょうだい。だらだらだらだと。

【市長】

- ・ええ。

【フロア】

- ・だらだらだらだら。

【市長】

- ・そんなことではいかんわなと。
- ・それから、南京市とのお話は、これは本当にわしは議論だけはさせてちょ言っとるいくら何でも、これ。わしは議論しましょうやと、本当に。議会でも言っていますけど、もし 30 万人もですね日本人が南京の一般市民を殺したというなら、みんなで土下座に行かなかんですよ、これ本当に。違うというんだったら、やっぱり議論だけはさせてもらわないかんと言っとる。それ以上は、いろいろ言わせるもんで、グレーになつとんです。だけど、司令官は名古屋の人だということは事実です。中村の方ですけどね。
- ・それから 12 人目の方。覚王山の仏舎利塔、あれはものすごい財産だと思います。日本で 1 個しかありません。この間も行ってきて、ちょっと高い壁の真ん中辺のところの中におさめられと言いましたけど、これは雰囲気出すとええと思いますけど、どういうふうに出すかということですね。熱田神宮の草薙の剣もありますけど、これはすごいですよ、これ。
- ・お城の木造大賛成はありがたいことです。エレベーターの外部の話もひとつはありますけど、国際コンペやりますから、ええ案が出てきて、ああ、やっぱりよかったなあとい

うことになるだろうと。だろうではなく確信がありますよ、わしは。何かめちゃくちゃ壊してまって全然本物と違うようなやつつくった場合、それは果たしてやっていくことはどういう意味があるのかなど。今のままでいいじゃない。それではやっぱり名古屋の都市の誇りというのはできんと思っております、まあしっかりやりますんで。

【コーディネーター】

- ・よろしいですか。はい。
- ・それじゃあもう少し時間がありますので、また会場からご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
- ・ちょっと待ってね。今挙げた3名の方ということでお許してください。
- ・簡潔にしてください。簡潔をお願いします。
- ・どうぞ。お名前をお願いします。

【13人目（天白区）】

- ・天白区から来ました。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【13人目】

- ・名古屋城のことを言うつもりなかったですけど、相生山等のことでいろんな意見が出ますから、それで12月に待ってますので、それは。
- ・名古屋城のことに私は反対です。
- ・それから、前のときに、港区であったときに市長さんは、今でも僕は、議会通ったとかいうことじゃなくて、仕方ないのかわかりませんが、借金をせずにやれると。僕は忘れられんけどね、帰って、うちへ帰って腹立って。銀行がお金を借りてくれ、借りてくれと言って来とるから、でも、お金は市債か何か借金でやれば、税金を一切使わないということ দিয়ে。内容的には、毎年300万人ぐらいずつ来て、入場料で計算して逆算して、税金を使わずにできますとはっきり言われたけれども、今でも本当ですか。僕は今でも信じられないし、うちへ帰って、それはないかと。
- ・ただ、それと今、何か寄附金か何かを集めてみえるけど、どのくらい集まったんですか。税金を一切使わずにやられたということで、市会なんかも通ったし、今さら何ともならんかわからんけど、これからもっといろんなこと、いろいろやるのでも、自分の発想でやれるかわからんけれども、一応いろんな石垣とかあれだつて立派なもの、それを詰めてやらんと、思いつきでばんばんばんやっていって、あれもいかん、これもいかんつて。確かに税金を使わずに立派なものが建てば僕は賛成ですよ。
- ・ただ、本当に思うの。僕たちがあれも言ったんだけど、30年後借金だけ残って地震か何か起きて修理とか何かかかって、1,000年もつ、冗談じゃないですよって、本当につらいですけど思ったんですよ。
- ・それを今進んじゃうから、逆算して合わしてくるんです。それ、本当につらいなと思う

けども、僕は本当に腹が立ったのは、税金を使わずに、一切借金、銀行から借りれるからそれでやれるって、いけるって言われたことは、本当に周りの人が誰もとめなかったのかなと思って、すごいつらいですよ。立場上言えんかわからんけどね。

- ・ 確かにつくるのは、絶対にこれはいいよ、いいけども、お金は絶対。
- ・ ちょっとごめんなさいね。失礼しました。どうも。
- ・ 今さら言いようがないと思うんだけど、つらいですね。
- ・ どうもすみません。

【コーディネーター】

- ・ ありがとうございます。どうも。熱意がこもってましたので、なかなかとめれなくて、すみません。
- ・ 続いて。順番にいきますので、ちょっとお待ちくださいね。
- ・ お名前をお願いします。

【14人目（天白区）】

- ・ 天白区在住です。

【コーディネーター】

- ・ どうぞ。

【14人目】

- ・ 名古屋市の都市の魅力についてなんですけど。
- ・ 来年、あいちトリエンナーレというイベントがあると思うんですけど、私、芸術大好きなのですごく楽しみにしているんですけど、今、私名古屋市をいろいろ回っててすごく感じるのが、民間のギャラリーさんや画廊さんが非常に多いということに気がついたんですね。全国的に見ると、もう本当トップレベルぐらいの数のギャラリーや画廊さんがあるということを名古屋市の人はほとんど知っていないというところがありまして。
- ・ ベースの体験がありまして、トリエンナーレにちなんで、もうちょっと民間のギャラリーさん、画廊さんとあいちトリエンナーレの、要するに美術館とか芸術文化センターとかそういうレベルの部分のリンクをもうちょっと密にして、民間のほうにも一般市民を誘導できる形で、もっと名古屋の観光資源としてPRできるレベルだと思うので、そこはぜひ。全国的に見ても自慢できるレベルだと思いますので、やられたらどうかなということと、先日、日本の祭り in あいち・なごやというイベントを観覧してきましたけど、名古屋も含めて愛知自身が祭りの要素がすごく充実しているなというのをすごく感じたんですね。
- ・ 工業のまちと言われているんですけど、祭りの分野に対しても、愛知、名古屋もそうですけどいろんな祭りがあって、全然全国にひけをとらない。本当に他の小さい自治体だとお祭りでも観光資源にしているぐらいなのに、名古屋はその部分の要素がもうちょっとやり方をうまくやればもっとPRできると思いますし。
- ・ 例えば名古屋駅とか栄の久屋大通とかあそこら辺のエンゼル広場とか、何でもいいんで

すけど、あそこら辺に、愛知県や名古屋の山車とかお祭りをやるイベントなんかを毎年1回ぐらいやって、どまん中祭りじゃないですけど、ああいうものをやれば、名古屋市の人がこんな祭りがあるんだという周知になるし、誇りや自分の土地に対して自信もつくようになります。さっきのアートの部分も含めて、このような取り組みをぜひやられたらどうかなと思います。

- ・以上です。よろしくをお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・最後になりますが、すみません、お名前をお願いいたします。

【15人目（南区）】

- ・南区から来ました。

【コーディネーター】

- ・どうぞ。

【15人目】

- ・タウンミーティング、5年ぐらい前のときも何か所か勉強させてもらいましたし、今日もこれで、今回で3回目に参加しています。
- ・思うのは、総合計画、すごく立派な案が出ているなと思うんですけど、それと会場、フロアから出る市民の意見との間に何か乖離があるというか、離れているものがあるなというふうな感じを持ってしまいます。なぜかなということを考えながら参加をしてきました。
- ・相生山についての話をします。相生山緑地というのは、ほとんどの人の策、どういうふうにしようかということに基づかない、自然のなりゆきでできた森が今広がっていると思います。かつては、粘土をとるために薪を拾っていたとか、今も一部ありますけれども、畑を耕しておったとかあるんですけども、最近では人の手が入らないという中で、その中を散策するということが楽しまれている。
- ・マスコミ関係の方とか大学の先生とかを案内して森の中を歩くことがあるんですけど、30分ないし1時間も歩くと、みんなわーってすごいなって。名古屋という大都会にこんな森があるんだ、これはすごいとみんな言う。大抵の人がそんなことを言われるんですね。
- ・やっぱり現地に足を運んでみないとわからん。頭の中だけでものを考えちゃうと、例えば60年前につくられた計画に基づいた道を通さないかんのではないとか、災害に備えた大きな空き地をきちっとしないかんのではないとか、あるいはいろんな人に来てもらえるような公園としてきれいに整備したほうがいいんじゃないとか、そういう案が出てくるんだけど、実際に足を踏み入れると、そういうことをしんでもいいんじゃないかという声が、地元の方でもあるいは名古屋の方でも、ほかから来る方でもやっぱり思うほうが多い。

- ・昨年、市民アンケート、相生山緑地についてどうしましょうかというアンケートをとられましたけれど、そのときでも大多数の意見が今のままでいいんじゃないか、自然を楽しむ場としてやればいいんじゃないかという声が多かったように感じています。そういうふうに捉えています。そういうまとめをされていましてね。
- ・私は、相生山緑地にこの 10 年間ぐらい自分の生き方の、半端なしにどっぷり浸かって相生山とつき合ってきたので、そういうことで今話をさせてもらったんですけども、市長が先日の南区のタウンミーティングのときに、区長さん初め役職の方々に、一遍戸別訪問してみやあと、市民のもとに足を運んで、みんなが何考えとるか行ってみやあと。そこから物事が始まるじゃにゃあかという発言をされて、それこそ本当にできるかどうかは、それが一番適切かどうかはわからんですけども、本当に実際にあの森の中に、相生山の森の中に入ってみるといろんな考えが変わると同じように、名古屋市のタウンミーティング開かれて、それから今中間案ということですので、2019 年から始まるんでしょうか。それまでの間に、本当にお役所の方々も一生懸命考えられたと思うんですが、戸別訪問までとは言いませんが、現地に足を運んで市民の方々の言うことに耳を傾けてやっていただければなと思います。
- ・最後に一言だけ。
- ・先ほど 3 人目の方と 5 人目の方でしたでしょうか、12 月の市民説明会のときにお会いできて、いろんな意見交換できるといいなと思っています。よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・すみません。時間が大分迫ってまいりました。答弁のほうも簡潔にお願いしたいと思います。
- ・13 人目の方からは、お城、税金使わないで本当にできるのか。それにこしたことはないけれども、本当にできるのかと。借金もせずにできるのかという話でした。
- ・14 人目の方からは、あいちトリエンナーレの展開を考えると、特にこの名古屋は民間ギャラリー、画廊が非常に多いので、これをうまいこと使って展開することが必要ではないかというようなことと、また、名古屋にも愛知県にも祭りの要素があって、これをまたうまいこと PR すれば、全国的に有名な観光地といいますか、集客する力になるんじゃないか。
- ・15 人目の方からは、相生山、どうも総合計画で提案している内容と会場からの意見がずれているのは、やはり現地に足運んで市民の声を聞いていない。むしろ行けど、こういうことで考え方が整理できるんじゃないかというような話ですね。
- ・いかがでしょうか。

【市長】

- ・13 人目の方のお話ですけど、お気持ちはようわかるんだわ。貧富の差が激しいもんで、今の世の中。ほんで、テレビや何かでも、財政危機だ財政危機だ、借金がつって、そんなことばっか言つとるもんで、本当に金がにゃあと思いがちなんですよ。
- ・端的に言うと、名古屋港で貿易黒字 7 兆円ですよ、去年。第 2 位は横浜の 3 兆円ですよ、

これ。ものすごい金が実は余っとして日本には。505億ですけど、名古屋城は。近くで言うと、駅前の大名古屋ビルヂング、あれ500億です。それからレゴランド、あれも500億。レゴランド自体が300億で駐車場で200億、市のもんですから。それから名古屋駅前……。

【13人目】

- ・論点がずれてますよ。
- ・借金使わずにやれますかということ。

【市長】

- ・やれます。それ、確実にやれます。入場料とそれから。
- ・姫路城なんか、600円のやつを1,000円にしましたけれど、大体お城は。

【13人目】

- ・わかった。だらだらだらだら。

【市長】

- ・名古屋はちゃんとお金を使わないと。実は違うんですよ、財政危機って。うそ。ただ貧富の差が大変激しいということです。
- ・それから、トリエンナーレ、民間の画廊が多いんでコラボしたらという、これは早速やりますよ。
- ・それから、お祭りが盛んじゃないかいうけど、実は名古屋というのは、尾張名古屋の三家筆頭で、圧倒的に強かったんです江戸時代は。だけど、吉宗に半分だまされたようなもんで。あの人は立派なように見えますけど、あれは松平健であって暴れん坊将軍の。それから、やっぱり尾張藩というのはクーデター計画があったと言われております。いざとなりゃ徳川幕府を潰して天皇につけということになっとなりまして、非常に江戸幕府、明治維新のときもつらい思いをしてきましたよずっと。そういう悲しい中で何か、どういかな、自慢のできるものを失ってきた部分もあるね。すごい空襲だったし。
- ・だけど、やっぱり誇りを持つ。そのために、まず、名古屋城の天守をまずスタートとしてやろまいかと名古屋はという気持ちでございます。
- ・それから、相生山は今ままでというのも、確かにそういう主張の方もあって、一遍また今度するときにもそう言っていただきゃあたけど、うまくというのは放ったらかしということと違うかわからんけど、だけど、せっかくつくるなら、やっぱりちょっと手を入れな。いろんな工夫したらどうと僕は思ってる。
- ・問題の家庭訪問ですわ、これ。昨日らでも言っとなるけど、役人の大幹部がおりますけど、防災だとかこういう問題で。
- ・天白区って何人おるの職員。

【区長】

- ・168人です。正職員だけで。

【市長】

- ・学区が幾つあるの。

【区長】

- ・17です。

【市長】

- ・17ということは、学区大体10人いますね、正職。学区10人おったら、本当に地域の人もようああ言ってしまうけど、家庭訪問できますよ、別に。何でやらんのだと。地方自治法に、地方公務員は家庭訪問してはならないという規定でもあるのかと言っとるけど、これができるんでいかん。
- ・今日でもNHK見とったら、外国人の防災とかいろんな話がやってましたけど、こういうのとか福祉の関係の人たちがやっぱり家庭に訪ねて行って、どうだあもとやらんことにはわからんですよ、これ。情けないわ本当に。情けない、これ。やれせん、ああだこうだ言っつて。
- ・この間初めてやったのがブロック塀の倒れたやつで、名古屋市褒められてました。あれはやりました。教育委員会と区役所と、それから住宅都市局だったな。あれは初めてで、もっと続けろと言っとるんだけど。足を運んで心を届けると行ってこなあかんで。喜ばれるよと公務員が。尊敬されるようにならなだめだ。だけど、偉い人ここにおるけど、仏さんみたいな顔して座っとるだけ。

【13人目】

- ・何でもええで、早くまとめてよ。だらだらだらだら本当に。

【市長】

- ・そう言やあすな、熱心にしゃべっとるのに。
- ・以上でございます。

【コーディネーター】

- ・それでは、一通り、限られた時間の中で15名の方からご意見いただいたわけなんですけれども、どうもありがとうございました。
- ・それでは、ちょっと時間も参りましたので、区長、市長の順番で本日のタウンミーティングについて感想をいただけたらなと思います。
- ・それでは、区長のほうからお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

【区長】

- ・今日は、タウンミーティングに多数ご参加くださりましてありがとうございます。決して交通至便とはいえない天白区役所にこれだけの方が集まっていただけのことを、本当に興味をお持ちの方、ご関心をお持ちの方が多いというふうに感じております。

- ・また、皆様お一人お一人の興味の対象は異なるんですけれども、それぞれが名古屋あるいは天白に対して非常に愛着と誇りを持っていただいているということが伝わってまいりました。
- ・皆様方のご発言、ご意見を踏まえまして、区政、それから市政に反映し、愛着の持てる住みやすいまちづくりに今後努めてまいりたいというふうに思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・それでは市長さん、すみません、所感をよろしくお願いいたします。

【市長】

- ・所感というか、どえりゃあすみません。そう怒らんといてちょうよ。
- ・精いっぱいその中でも何とかやっとならんと。日本中で見ると、名古屋は日本一税金が安いし、それで日本一の福祉ができると、欲を言や切りがないけどねと思いながら、こんで70になってしまったもんで、どうやって八事へ行こうかなと考えております。
- ・そんなことでございまして、サンキューベリーマッチ。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・15名からご意見いただいて、テーマ的にはやっぱり相生山関係の意見がそれなりに多かったのではないのかなと思っております。
- ・それから、名古屋の魅力ということで、お城の点についても、資産になるので非常に積極的につくれという話と、また、むしろ税金を使わずほんとにできるのかという、両サイドからいろいろご意見いただきました。
- ・また、学区のあり方についても、いわゆる高齢化が進んでいくのをそのまま放置して、単純に小規模校になるから統廃合でいくという問題ではなくて、やっぱり住みやすさということを考えると、学区全体の若返りも含めた、いろんな施設の活用、住宅の改修など、学区運営をもうちょっと展望を持てるような形でやってほしい、というご意見もありました。
- ・あと、老人の問題、高齢化の問題、それから子どもの権利の問題、それからやはり人が住むと文化の問題、これも避けて通れません。ご意見は少なかったんですけれども、ぜひそういう名古屋の魅力があるんだから、もっとうまくPRし、有効に連携しながらでも活性化していくような方向で整えていったらどうかというようなご意見をいただきました。
- ・とりわけ、やはり学区の問題あるいは相生山の問題等々につきましては、この地域、天白というところでのテーマじゃないかなと思います。
- ・もちろんこの問題は、天白に限らず、全市の問題、あるいは場合によっては、自然を守れという目で見ると全国の環境を守れという問題にも波及していきます。
- ・この天白区にはそういうまちづくりのいろんなことがそろっておりますので、ぜひ皆さ

んの方でこの総合計画の中に意見を反映していただきたい。現実問題として、実際に住んで活動されるのは市民の皆様方でございますので、そういう形でこういう計画がつけられたらいいなというふうに思います。

- 計画、プロジェクトのあり方、こういうような提案もしていただきましたので、そういうような形がうまく反映されるような計画になればなと思っております。
- 本日は、長時間にわたりましてどうもありがとうございました。

(以上)